

投手投球数記録表(正)

大会名 _____ 大会

チーム名(小・中) _____ ボーイズ

(表)

		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		第 回戦					
背番号	投手氏名						
各試合ごとの球数		球	球	球	球	球	球
翌日・第二試合投球可能数		球	球	球	球	球	球
球場責任者確認署名欄							
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		第 回戦					
背番号	投手氏名						
各試合ごとの球数		球	球	球	球	球	球
翌日・第二試合投球可能数		球	球	球	球	球	球
球場責任者確認署名欄							
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		第 回戦					
背番号	投手氏名						
各試合ごとの球数		球	球	球	球	球	球
翌日・第二試合投球可能数		球	球	球	球	球	球
球場責任者確認署名欄							
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		第 回戦					
背番号	投手氏名						
各試合ごとの球数		球	球	球	球	球	球
翌日・第二試合投球可能数		球	球	球	球	球	球
球場責任者確認署名欄							

◎投手投球回数記録表(正)は当該大会が終了するまで保管し各試合の球場責任者に提出・引継ぎすること。裏表で足りない場合は2枚使用

◎投手投球回数記録表(副)3部は各チームが記入し各試合ごとに球場責任者に提出すること。副1枚は球場責任者が最終試合まで引き継

◎翌日の試合以降、投手投球回数記録表(正)と(副)3部は球場責任者または各チームが翌日の球場責任者に提出すること。

		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		第 回戦					
背番号	投手氏名						
各試合ごとの球数		球	球	球	球	球	球
翌日・第二試合投球可能数		球	球	球	球	球	球
球場責任者確認署名欄							
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		第 回戦					
背番号	投手氏名						
各試合ごとの球数		球	球	球	球	球	球
翌日・第二試合投球可能数		球	球	球	球	球	球
球場責任者確認署名欄							
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
		第 回戦					
背番号	投手氏名						
各試合ごとの球数		球	球	球	球	球	球
翌日・第二試合投球可能数		球	球	球	球	球	球
球場責任者確認署名欄							

【中学生レギュラーの部・ジュニアの部 投球制限ガイドライン】

- ①1日最大80球とし、連続する2日間で120球以内とする。連続する2日間で80球を超えた場合は、3日目は投球を禁止する。また3連投(連続する3日間)する場合は、1日の投球数を40球以内とし、4連投(連続する4日間)は禁止する。
- ②大会中は1日80球以内とし、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可能とする。
- ③基本原則①～②とするが、打席の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
- ④連続する2日間で80球を超えた投手並びに3連投した投手は、翌日は捕手としても出場できない。
- ※ダブルヘッダーの場合で2試合に登板した場合は、連続2日間投球したこととする。1試合のみの投球の場合は1日とする。
- ※中学生ジュニアの部は別途ガイドラインを参照

【小学生レギュラーの部・ジュニアの部 投球制限ガイドライン】

- ①1日最大70球とし、連続する2日間で105球以内とする。また、3連投(連続する3日間)は禁止する。
- ②大会中は1日70球以内とし、翌日投球を休めば3日目は70球の投球を可能とする。
- ③基本原則①～②とするが、打席の途中で制限数が来た場合は当該打者の打席終了までは投球を認める。制限数を超過した球数は投球にカウントしない。
- ※小学生ジュニアの部(5年生～4年生)、キッズの部(4年生以下)は別途ガイドラインを参照
- ※ダブルヘッダーの場合で2試合に登板した場合は、連続2日間投球したこととする。1試合のみの投球の場合は1日とする。
- 投球数のカウントについて
- ◎バークは投球数としない。(ただし走者なしの場合のバークで投球動作中にボールが手から飛び出し、ファウルラインを超えて「ボール」と宣告された投球数はカウントする。)
- ◎当該打者へ申告敬遠を行ってからの投球数はカウントしない。
- ◎雨などでノーゲームになった試合は投球数にカウントする。